

連載 結城家物語 — 四百年の歴史 —

第10回(最終回)「秀康、越前へ行く」

慶長5（1600）年7月24日、会津の上杉景勝を討つため、小山に布陣していた徳川家康のもとに、石田三成が挙兵したとの知らせが届きます。徳川家の重臣たちは小山に集結し軍議を開き、三成と戦うことを決めます（小山評定）。秀康は、宇都宮城に陣を敷き、最上氏や伊達氏とともに、上杉氏を抑えることとなります。

関ヶ原の戦いは、家康の勝利に終わります。秀康は、恩賞として結城10万石から越前国北ノ庄（現在の福井県福井市）67万石へ加増され、国替えとなりました。慶長6（1601）年に秀康や晴朝、多くの家臣たちは結城を去り、新たな領地で城の築城や

城下町の整備などに取り掛かります。しかし、秀康は慶長12（1607）年に34歳という若さで亡くなりました。晴朝は、秀康の子を養子にして結城の名を残そうとし、また結城へ帰ることを願い続けます。しかし、その願いは叶わず、慶長19（1614）年に晴朝は81歳の生涯を終えました。

秀康亡き後、秀康の子たちは、結城氏ではなく松平氏を名乗ります。こうして、平安時代末から江戸時代初期まで、約400年間にわたり北関東の名門武士として存在した「下総結城氏」の名は消えました。しかし、結城氏の歴史・伝統は多くの人たちによって守り伝えられ、今の私たちに受け継がれています。



結城秀康肖像画
（福井県福井市 蓮正寺所蔵）

図 市生涯学習課 文化係 TEL 32-1931

大地のチカラ — 頑張る農業者紹介 —

図市農政課 農業係
TEL 34-0360

トルコギキョウ生産者 青山 昌之さん（松木合）

都内での就職・結婚を経て、実家の農業を継ごうと帰省した青山さん。ハウス設備を生かし、代々作っていたトマトとあわせて花作りも考えていた矢先に父が急逝。花一本での就農を決意しました。

農業は全くの素人でしたが、いとこが市内でトルコギキョウ農家をしており、知識や技術を学びながら、妻の由香里さんとともに営農しています。約1,000坪のハウスで30品種ほどを栽培し、9月末から6月いっぱいまで出荷が続きます。温度や湿度、水やりなど季節によって管理

方法が大きく変わり、特に不要な芽を取り除く「芽かき」は、最も時間のかかる作業。そうして丹念に育てられたトルコギキョウは、花とつぼみが美しく揃い、切り花として約1カ月間は楽しめるそう。

休日はゴルフや釣りをするものの、花を育てる毎日がとても楽しく「仕事が半分趣味のようなもの」という青山さん。「心身ともに充実し、転職して本当によかったの、今後は就農に興味がある人の相談役にもなっていきたいです」と話しました。



▲色や咲く時期の違い、一重・八重など花の形まで、数百以上の品種がある。

うちの子「結婚」しないのかしら？

独身のお子様の結婚相談承ります



お子様の結婚に関するお悩み、プロの仲人がお答えします。

まずはお気軽に仲人にご相談下さい

☎029-869-9128

結婚相談所ムスベル

耕そう、大地と地域の未来。JAグループ

JAは、食と農を基軸とする地域に根差した「協同組合」です。組合員の一人ひとりが力を合わせ、みんなの願いをかなえていく組織です。

職員採用説明会開催中

詳しくは当JAのHPへ
http://www.ja-kitatsukuba.or.jp/

〒308-0051 茨城県筑西市岡芹 2222
電話 0296-25-6600（代）

すくすく自慢 Vol.9

たま保育園

「個性を大切に」



色水あそび



人との関わり

園庭では毎日、子どもたちが元気いっぱい外遊びを楽しんでいます。1年をとおして 花のある保育園づくりを目指し、子どもたちとともに花を育てる「花育」の取組をしています。咲いている花をみて心穏やかになったり、花を摘んで色水遊びや砂遊びに使い遊びを広げています。また、野菜を育て、調理や食事を体験することで野菜に関心を持てるように工夫しています。

日々、人とのかかわる力・思いやり・好奇心・向上心を育むために異年齢保育に取り組んでいます。一人ひとりの個性を大切に、やりたいことを引き出してあげることで「できた!」「みて!」がたくさんきこえてくる保育園です。



〈所在地〉結城市田間1944-2



野菜の収穫



好奇心

図書館へ行こう

Let's go to the library

〈ゆうき図書館注目の図書を紹介します〉

ゆうき図書館 TEL 34-0150



ホームページ



ツイッター



1階イベント棚 「ありがとう」から

『ありがとうのうたをうたえば』

マイケル・モーパール／さく 【小学館】

クロウドリが木の上で歌を歌い出す。聞いていたキツネが、森に走って行って、シカに知らせる。シカは、カワセミに、カワセミはカワウソに……。次々とどうぶつたちに伝わっていきその歌は、森から川、海へと伝わって、生き物たちみんなに届き、響き渡る。地球に感謝する「ありがとう」を、生きものたちが心をひとつにして歌う、絵本をとおして地球環境を考える絵本です。



2階イベント棚 「若い人に贈る読書のすすめ2023」から

『世界はさわらないとわからない』

広瀬浩二郎／著 【平凡社】

だれもが楽しめる博物館「ユニバーサル・ミュージアム」の実践に取り組む全盲の文化人類学者による「触ること」の大切さを問う一冊です。

コロナ禍において非接触を推進する時代にこそ問う、事物の感触とは。



新着図書から

『古典モノ語り』

山本淳子／著 【笠間書院】

争いの舞台装置「牛車」、言えない言葉を託した「扇」など、古典文学には人物の感情や象徴的意味を表現する印象的な「モノ」が多く登場します。そうした「モノ」にスポットを当て、古典文学の新しい読み解きかたを提案。『源氏物語』などの名作をはじめ、幅広い作品での描写を挙げながら、「モノ」に込められた意味と担った役割を解説します。



郷土にゆかりの図書から

『春とおないどし』

新川和江／著 【花神社】

四季のよごびに満ちた新川和江さんの青春詩篇が季節ごとにまとめられた詩集。自身の作品を用いた挿絵もあわせてお楽しみください。

セナミ学院
東進予備校 東進中学NET Lepton

下館校 筑西市乙924 ☎0296-25-0001

下妻校 下妻市小野子町1-66 ☎0296-43-2000

結城校 結城市下り松3-2-4 ☎0296-48-6828

お問い合わせ・お申込みは
ホームページのメールフォームまたは
お電話にてご連絡ください。
https://www.senami.co.jp/

春期講習説明会

3/12(日) 3/19(日)

下館校 14:30~16:30 下妻校 18:00~20:00
下妻校 18:00~20:00 下妻校 14:30~16:30
結城校 11:00~13:00 結城校 11:00~13:00

参加特典 入塾金▶0円 通常 10,000円



はじめるなら、今

2023年度 公立中高一貫校合格実績

下館一高附属 下妻一高附属

定員40名 22名 定員40名 21名

2022年度 高校合格実績

水戸一高 8名

下館一高 43名 下妻一高 42名